

食育セミナー

旬を味わう 減塩クッキング

春の旬の食材を活かして、楽しくおいしく減塩の調理法を学びませんか。ご参加お待ちしております。

日時 3月13日(木)
午前10時30分～午後1時(受付：午前10時15分～)

場所 下京保健センター 2階 調理実習室

対象 18歳以上の区民の方

内容 ◆講話『春の旬食材を知ろう』
講師：保健センター管理栄養士

◆調理実習・試食・交流
『減塩クッキングのコツ』

定員 24名(先着順) 費用 500円

持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル

申込み 2月17日(月)から電話または窓口にて受付

健康づくり推進課成人保健・医療担当(☎371-7292)



春の旬の食材を活かして、楽しくおいしく減塩の調理法を学びませんか。ご参加お待ちしております。



このコーナーは、歴史に造詣の深い下京区内に在住、通勤、通学されている京都検定1級をお持ちの方々と連載を受け持っていたいと思います。

「天下三不如意」と嘆いた白河上皇は、愛娘堀子内親王の死を悼み、共に過ごした六条内裏を六条御堂に改修して、菩提を弔いました。その後、この御堂は、鎌倉時代に「万寿寺」と名を改め京都五山に名前を連ねました。

万寿寺は室町時代後期には荒廃し移転しますが、万寿寺通や万寿寺町などの地名が往時の名残をとどめています。

さて、万寿寺は現在いすれのお寺の塔頭として残っているのでしょうか。



① 大徳寺
② 清水寺
③ 東福寺

はがきに、クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢のほか紙面への感想を書いて、3月7日(金)必着で、〒600-8588(住所記載不要)下京区役所地域力推進室「謎とき!下京」係までお送りください。

正解者の中から抽選で2人の方に記念品を差し上げます。

当選の発表は、記念品の発送をもって代えさせていただきます。なお、解答は4月号に掲載します。

けすぞう君のQ&A 平成25年中の火災発生状況について

平成25年京都市内火災発生件数

火災原因	件数	増減
放火(疑い含む)	47(3)	-10(+1)
たばこ	33(3)	+1(-2)
たき火	19(0)	+13(±0)
天ぷらなべ	17(2)	-6(±0)
コード	15(1)	+3(±0)
暖房器具	14(3)	-3(+3)
その他	100(9)	-23(+8)

()は区内



「平成26年 春の火災予防運動」
3月1日(土)～7日(金)

下京消防署
(☎361-4411)

Q 区内で発生した火災の状況とその原因についてのQ&Aです。

平成25年中の火災発生状況について教えてください。

A 市内では245件の火災が発生しました。区内では21件でした。区内では25件と比べると市内では25件と大幅に減少しましたが、区内では10件の大幅な増加となりました。

また、火災で亡くなった方は市内では18人、区内では3人でした。

Q 火災原因はどのようなものがありますか？

A 原因別では、放火(疑い含む)、たばこ、たき火、天ぷらなべ、コード及び暖房器具が上位を占めています。区内では、プラグのトラッキング(※)が挙げられます。

※コンセントに家電製品のプラグを長い間差し込んだまま使い続けると、ほこりと湿気が付着して電流が流れて発火する現象

Q 放火火災が多いですが、どうすれば放火を防ぐことができますか？

A 家の周りに燃えやすい物を置かない。

・夜間、建物の周囲や駐車場は照明を点灯して明るくする。

・空き家・物置には鍵を掛ける。

・車やバイクのボディカバーは燃えにくい物を使用する。

・地域ぐるみで放火防止に取り組む。

以上の「放火防止五箇条」を実践して放火火災を防ぎましょう。

～地域の祭りを学び、地域に暮らす意味を考える～

七条中学校 虹色講演会「まつりの心」

11月26日、七条中学校において、虹色講演会「まつりの心」が全校生徒約400名の参加のもと開催されました。

この講演会は、昨年度に引き続き実施されたもので、第1回目の前回は、次の時代を担う生徒の皆さんに地域の行事を知ってもらうという目的で、地域の祭りである松尾大社の「神幸祭(おいで)」と「還幸祭(おかえり)」について、「櫻谷社」「宗像社」「四之社」の神輿の代表の方々に学びました。



度々の学習のもとに、神輿を模した作品を実際に担ぐ体験を通して、その祭りに携わる方々の思いを感じ、地域に暮らすことへの自覚を深めるとともに、皆と一緒に神輿を担ぐことにより、協調性や達成感を学ぶことを目的に実施されました。

説明を受けながら実際の祭りの映像を鑑賞した後、いよいよクラスごとに神輿を実際に担ぎ上げます。神輿の重みに、立ち上がる際にふらふらしたり、掛け声とともにリズムよく神輿を上下に振るることがうまくできなかったり、と苦労されていたクラスもありましたが、はじめての神輿を担ぐ経験に、皆さんとても楽しそうに取り組まれ、体育館を一周し終わる頃には、どのクラスも自然と大きな声で「ホイット、ホイット」と掛け声を出していました。

講師を務められた晴明神社神輿奉賛会の石本郁雄代表は

「実際に神輿を担ぐことによって、一人ひとりが息を合わせる、足並みを合わせるこの大切さ、また、重い神輿を交代しながら担ぐことにより、クラスで力を合わせる助け合いの心、絆、達成感について学んで欲しい。また、神輿の担ぎ手の高齢化が進んでいる、この授業が、皆さんのような若い人に祭りについてもっと知っていただくきっかけになれば」と話してくださいました。

※当日使用された神輿は、神輿を模して制作された作品であり、神社に属するものではありません。



晴明神社 神輿奉賛会 石本代表

南部まち美化スプリングフェスタ ～春から始めようエコライフ～

南部まち美化事務所では、「春から始めようエコライフ」をテーマに子どもから大人まで楽しめるイベントを開催します。皆さんのお越しをお待ちしております。

日時 3月15日(土) 午前10時～午後3時

場所 南部まち美化事務所 (南区 大宮通十条下る) ※近鉄十条駅徒歩3分

内容 地場野菜の朝市、地域の皆さんによるライブ、古着のリサイクル交換会、資源物の臨時回収、キャンドル作り、ごみ収集車への積み込み体験、ゲームなど

申込み 不要

☎ 南部まち美化事務所(☎681-0456)

下京区民ごみ減量エコバスツアーの参加者募集!

～ごみの行方を探検しよう～

私たちの生活と切っても切り離せないごみ。暮らしに身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ出しマナーやごみ減量に取り組むきっかけとして、ごみ処理施設の見学会を開催します。

日時 3月20日(木)午前9時～正午 (集合：午前8時50分)

集合場所 下京区役所前

見学先 北部クリーンセンター・北部資源リサイクルセンター

対象 下京区在住の方(小学生以下は保護者同伴に限る)

費用 無料 定員 30名(先着順)

申込み 2月18日(火)から3月9日(日)まで「京都いつでもコール」(※1面右下参照)へ。FAXの場合は「下京区民ごみ減量エコバスツアー」と明記のうえ、代表者氏名、郵便番号、住所、電話番号、同行者人数を記載して申し込み。

☎ 下京エコまちステーション(☎366-0186)



エコバス



北部クリーンセンター



北部クリーンセンター 施設見学の様子